



press release

朝日新聞

朝日新聞社 〒104-8011 東京都中央区築地 5-3-2

〈報道関係のみなさま〉

1月22日、山田ローラさんから登壇

一緒に考えましょう 出生前検査シンポジウム開催

こども家庭庁主催／会場300名、オンライン500名様

株式会社朝日新聞社(代表取締役社長:角田克)は、2025年1月22日(水)に、出生前検査について悩み、迷っている妊婦さんやご家族を支えていくため、正しい知識を知り、支援の必要性やそのあり方を学ぶ主に自治体ご担当者向けの無料シンポジウムを開催いたします(こども家庭庁委託事業)。第一線で取り組んでこられた産婦人科医、小児科医、助産師の方々や自治体ご担当者、ジャーナリストの方にお集まりいただき、意見を交換いたします。パネルディスカッションには、出産ジャーナリストの河合蘭さん(=写真右)、受検経験者のタレント山田ローラさん(写真左)にもご登壇いただきます。この機会に、出生前検査について一緒に考えてみませんか。



□開催概要

【日時】 2025年1月22日(水)13:30~16:00 予定(開場 13:00)

【会場】 浜離宮朝日ホール 東京都中央区築地 5-3-2

【テーマ】 「一緒に考えましょう 出生前検査」シンポジウム

【形式】 会場 300名、オンライン 500名様

〈お問い合わせ〉

出生前検査シンポジウム事務局

E-mail: prenatal-cfa@info-event-jimukyoku.jp

>

contact



press release

朝日新聞

朝日新聞社 〒104-8011 東京都中央区築地 5-3-2

【主催】 こども家庭庁

【事務局】 朝日新聞社メディア事業本部

※本シンポジウムは登録が必要です。

以下よりアクセスいただき必要事項をご入力の上お申込みください。

<https://prenatal.cfa.go.jp/event.html>

ロプログラム

第1部 講演「～正しい知識が、適切な支援の第1歩～出生前検査の基本を知ろう」

昭和大学医学部産婦人科 医学講座 主任教授 関沢 明彦氏

第2部 講演「～とまどい・不安に寄り添うことの大切さ～出生前検査に係る支援の必要性を理解しよう」

信州大学医学部保健学科 看護学専攻教授 中込 さと子氏

第3部 講演「～こどもの成長を長期的にフォローアップする～その端緒としての出生前検査に関する相談・支援の在り方」

昭和大学横浜市北部病院 臨床遺伝・ゲノム医療センター/こどもセンター 富永 牧子氏

第4部 講演「～具体的にどうサポートすればよい？～支援の方法の具体的事例を学ぼう」

山梨県甲府市役所母子保健課 岡田恵子氏

第5部 パネルディスカッション

昭和大学医学部産婦人科 医学講座 主任教授 関沢 明彦氏

信州大学医学部保健学科 看護学専攻教授 中込 さと子氏

昭和大学横浜市北部病院 臨床遺伝・ゲノム医療センター/こどもセンター 富永 牧子氏

山梨県甲府市役所母子保健課 岡田恵子氏

出産ジャーナリスト 河合 蘭氏

タレント・コラムニスト 山田 ローラ氏

ファシリテーター: 富岡 史穂氏

>

contact

〈お問い合わせ〉

出生前検査シンポジウム事務局

E-mail: prenatal-cfa@info-event-jimukyoku.jp